

1. 下地

アスファルト、コンクリート打設およびモルタル仕上げで作られたすべての下地は、設置に適しています。下地は完全硬化・乾燥、水平仕上げで清潔かつ接着に影響を与える可能性がある亀裂 及び埃がない状態であればなりません。



平滑で、敷設に適したモルタルの下地



適切でない下地

2. 準備作業

インストールを開始する前に、下地の表面をブラシで清潔にしてください。凹凸がある場合、フロアを敷設する前に充填剤等を使い平坦にしてください。必要に応じて、下塗りまたは接着剤を塗布することをおすすめします。ラバーフロア材はロール状でお届けとなります。敷設前に 15-25°C の環境で約 1-2 日間保管してください。インストール前日に、ロールが緩むことができるように、材料をゆっくりとロールアウトしてください。

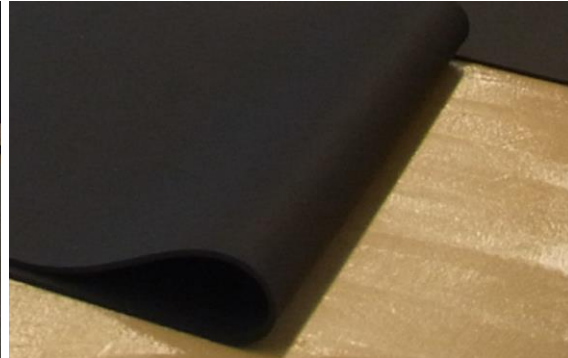


接着剤はポリウレタン系の接着剤を推奨しています。

国内調達可能なトヨーポリマー製【ルビロン 101, タキロン等】*一液性の使用を推奨しています。付属のクシ目ゴテ(標準塗布量: 350g/ m²)で塗布してください。塗布後は季節に応じた* オープンタイムをしっかりと守り施工をお願いします。張付けた後、圧締を十分に行ってください。

* オープンタイムに関しては接着剤の使用方法を遵守してください。

3. インストール



清潔な下地に接着剤を塗布する様子 接着剤塗布面に敷設する様子

ロールは下地に裏面がくるように敷設してください。(裏面にラベルとステッカーが付いています)。そして、まっすぐ敷設してください。毎回同じ方向に材料をロールアウトし、隣り合っている部分の間に隙間がないように、隣接する端部を互いに面一にして配置します。

床材を接着した後、接着剤が完全に硬化する前に床材の表面をローラーで圧力をかけ、材料の下に閉じ込められた気泡を除去してください。



製造ラベルの様子

Production batch no.

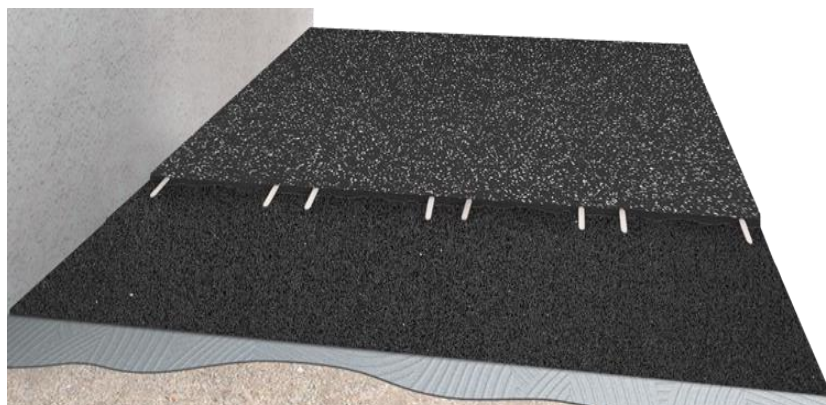
5800205	No. 96742
Stärke (mm)	6
Breite (mm)	1500
Länge (mm)	20000



加圧ローラーによる床の圧着

4. 仕上げ材の適用

SPORTEC®team cup X の取り付け後、接着剤が完全に硬化したら、仕上げ材（例：SPORTEC style）の敷設を開始します。メーカーの説明書と施工ガイドラインを参照してください。



I アンダーレイヤーへの SPORTEC®style の施工

5. 重要事項

プライマーや接着剤、接着剤、PU セルフレベリングコーティングを使用する際には、メーカーの指示に注意し、SPORTEC®製品との相性を確認してください。

表面に付着した接着剤は直ちに除去し、患部を十分に洗浄してください。

SPORTEC 弾性層は、乾燥した清潔な基材にのみ接着することができます。接着剤の要件に適合しているかどうかを確認するために、施工前に湿度レベルを測定し、必要に応じて施工を遅らせる必要があります。

設置後、接着剤が完全に硬化するまでは、床面のいずれかの上を歩かないように注意してください。

サッカーゴール、バドミントンネットなどのための床の固定具、ソケットやアンカーポイントは、通常の鋭いカーペットカッターなどを使用して弾性層からマークして切り取る必要があります。

免責事項：

アプリケーションとインストールに関するこれらの推奨事項は、当社の広範な経験と現在の技術的実践に基づいています。損害が発生した場合の当社の責任は、上記の推奨事項や、営業担当者らの声明や助言に関係なく、一般取引条件で定義された範囲に限定されます。